



ICT 通信

～子どもたちの成長につなげるために～

～eboard 編～

こんにちは。厚別西小の今年度の ICT 推進担当者です。2学期の ICT 通信です。今回は eboard (いーぼーど) を取り上げます。eboard は、NPO 法人 eboard が開発している ICT 教材になります。小学校の教材は算数・社会・理科・漢字となっており、主な特徴は次の3つになります。

①映像授業 ②デジタルドリル ③学びやすさへの工夫

になります。「せっかく、こんないい物があるなら、使わなくてはもったいない!」ですよね。家庭学習などへの利用もいかがでしょうか。



前回もお伝えした「まなびポケット」というページで、そこにも eboard はあります。

その他に、実はネット上にもあって、スマホからでも、タブレットからでも、パソコンからでも使えるので、ネット環境さえあれば、無料で利用できます。

2025年8月現在で、2,000本の映像授業と10,000問のデジタル問題集を無料で利用

できます。

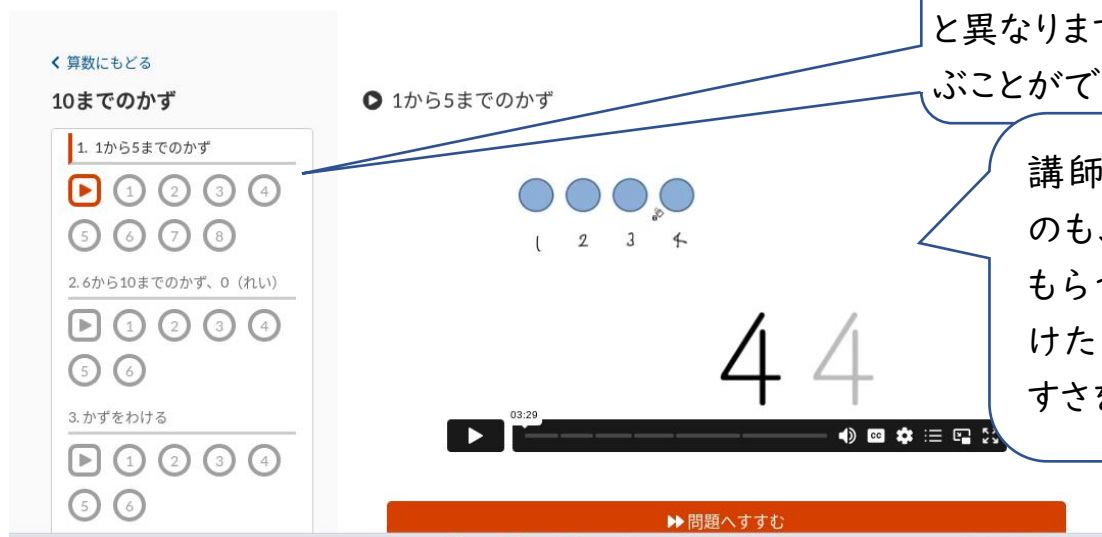
①映像授業



「勉強が苦手な子」を想定して作られているので、基礎から丁寧に、映像授業の時間も短めに作られています。

左側から単元（単元名は教科書と異なります）の映像と問題を選ぶことができます。

講師の顔が見えないのも、内容に集中してもらうため。また、くださった口調で親しみやすさを出しています。



先ほどの画面の左側を下にスクロールすると、テキストもあります。

	eboard さんすうプリント	なまえ	
	(1) 10 までのかず	ひづけ	

1 1 から 5 までのかず



(1) ○は、いくつある でしょう。



教科の一覧



(2) りんご は、 ひだりから なん

< 算数にもどる

10 までのかず

1. 1 から 5 までのかず



2. 6 から 10 までのかず、0 (れい)



○は、いくつある でしょう。



ヒントを見る

答えあわせ

次へ

②デジタルドリル

ふりがなを振ることも、ヒントを見ることができます。

学習の見通しが立てられるように、余計な情報のない画面構成だったり、映像に字幕を付けたりできます。

③学びやすさへの工夫

ここまでの工夫があるなら、使わない手はありませんよね。

eboard のコンセプトは「誰でも、どんな環境にあっても学ぶことをあきらめてほしくない」というものだそうです。学校は協働的な学習など、学校でしか得られない価値を子どもたちと作り上げていきますが、必要に応じて、せっかくなので御利用いただけたらと思います。

